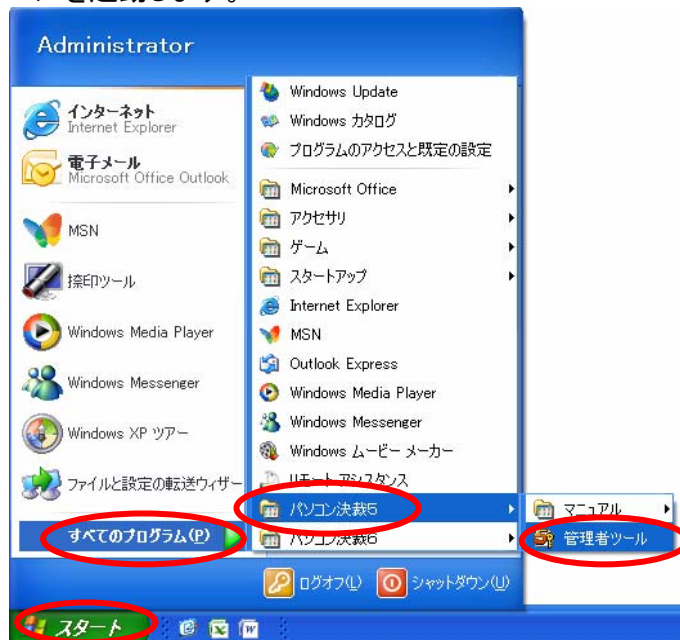


印鑑データの新規登録

印鑑セットアップ元ファイル(*.IPXまたは*.IDXのファイル形式)がお手元にご用意できたら、これを管理ツールへ登録します。

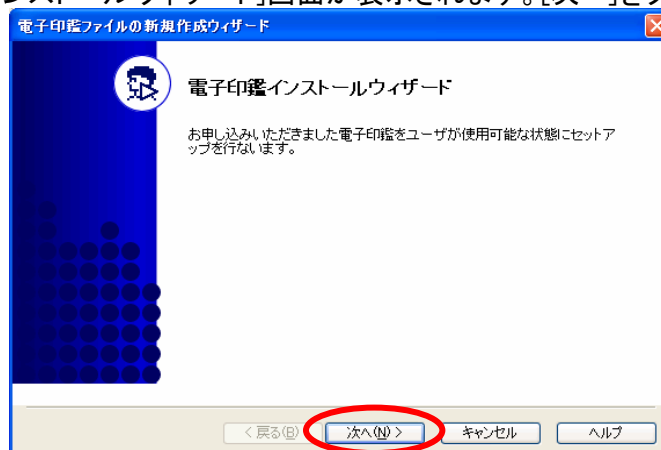
- 1 [スタート]-[すべてのプログラム]-[パソコン決裁5]-[管理ツール]の順に選択し、管理ツールを起動します。



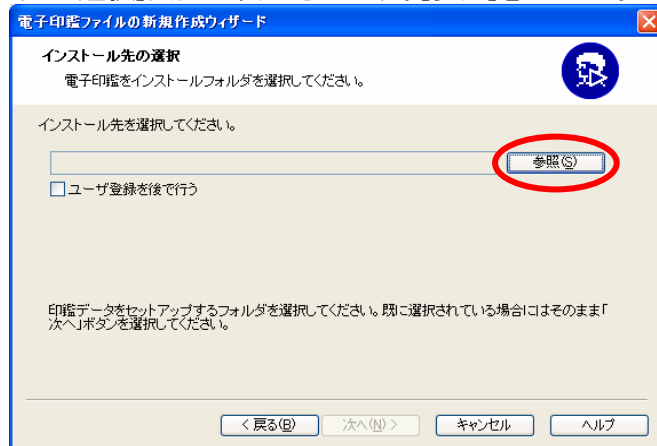
- 2 [操作ガイド]画面の[新規作成]ラジオボタンをオンにして、[今すぐ実行]をクリックします。



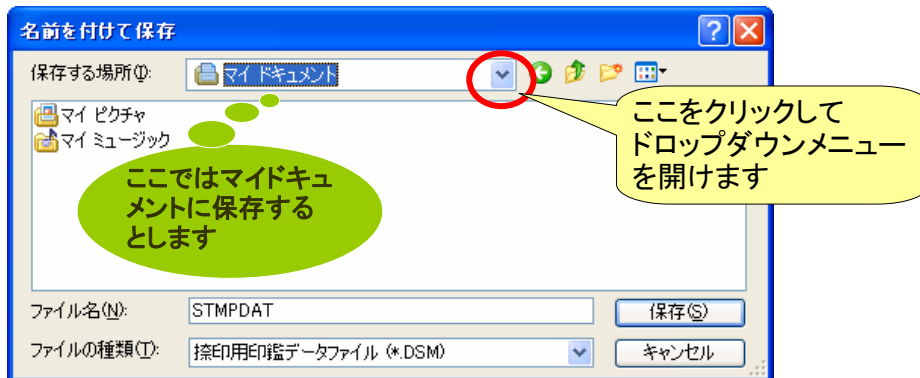
- 3 [電子印鑑インストールウィザード]画面が表示されます。[次へ]をクリック。



- 4 [インストール先の選択]画面が表示されます。[参照]をクリック。



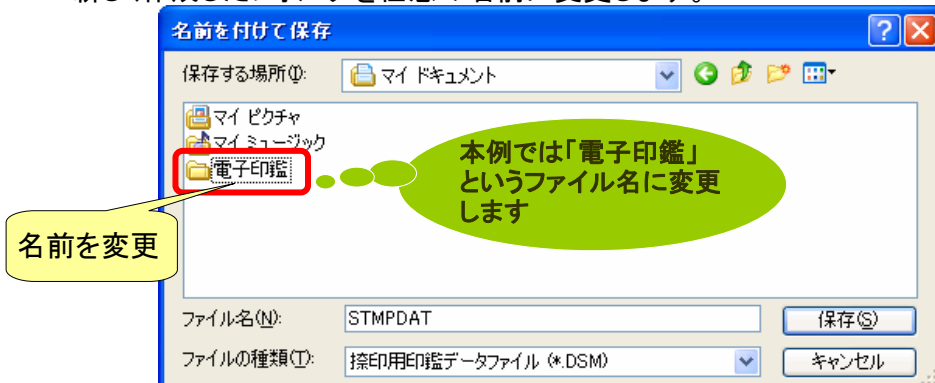
- 5 [名前をつけて保存]画面が表示されます。ここで捺印用印鑑データファイルの保存場所を決めます。[保存する場所]欄の[V]印をクリックして、ドロップダウンメニューから保存場所を指定します。



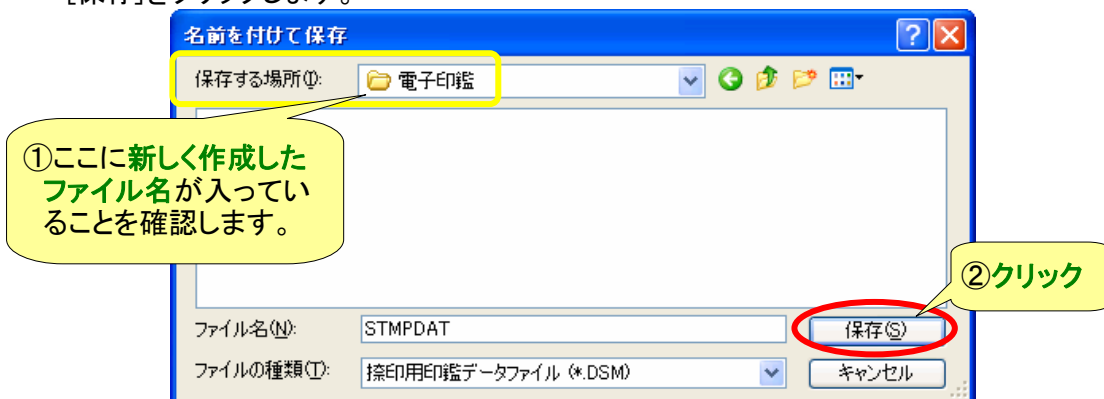
- 6 保存場所を指定したら、右上部にあるアイコンをクリックしてそこに新しいフォルダを作成します。



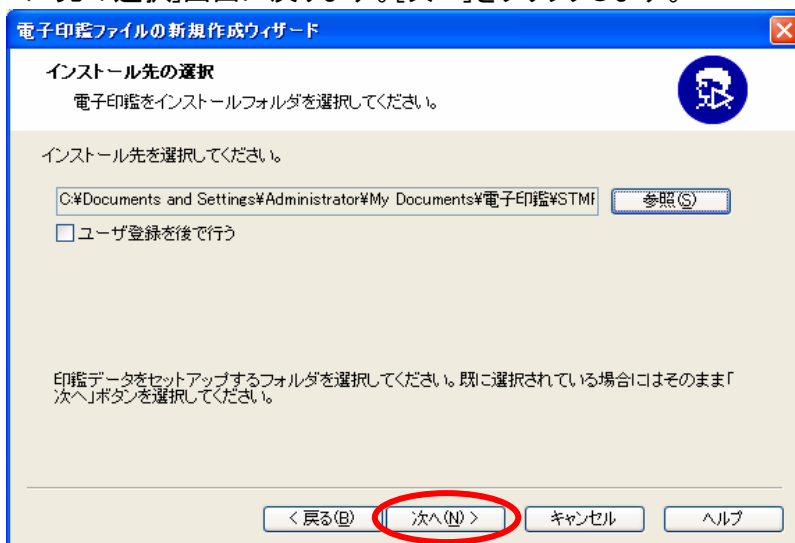
- 7 新しく作成したフォルダを任意の名前に変更します。



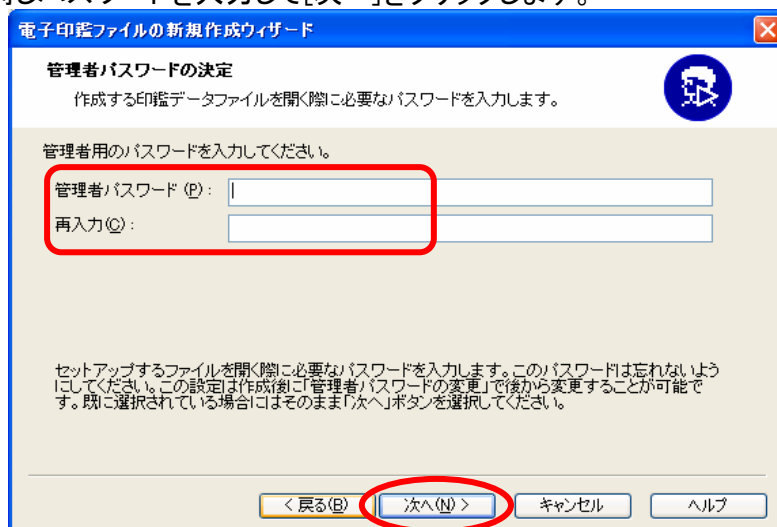
- 8 新しく作成したフォルダをダブルクリックします。[保存する場所]欄に作成したフォルダ名が入ったら、[保存]をクリックします。



- 9 [インストール先の選択]画面に戻ります。[次へ]をクリックします。

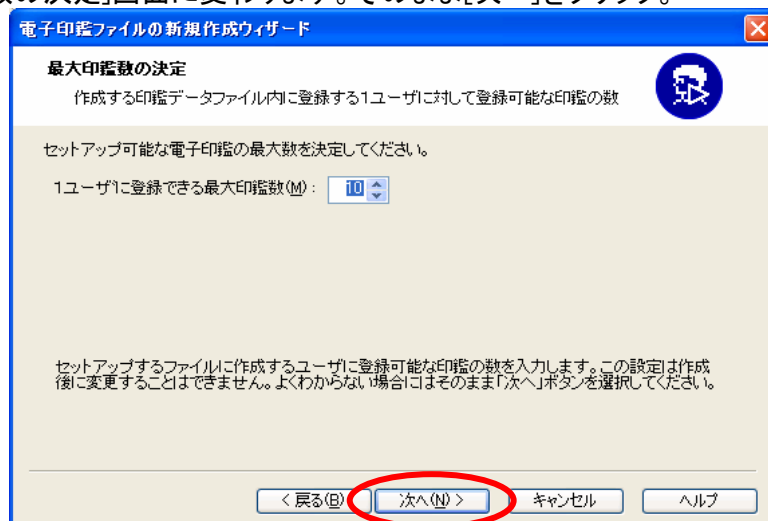


- 10 [管理者パスワードの決定]画面が表示されます。管理者パスワードを設定する場合は2つの入力欄に同じパスワードを入力して[次へ]をクリックします。

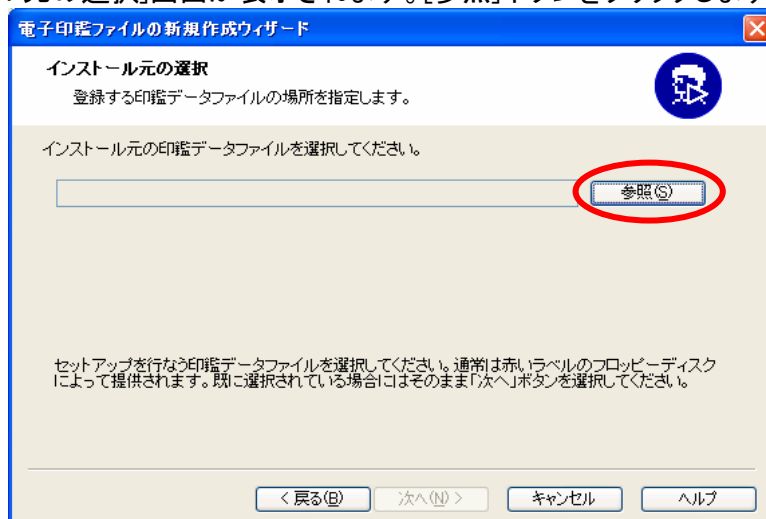


💡 [管理者パスワード]とは？
管理者ツールを操作する際に必要なパスワードです。
この画面で新規設定するのでデフォルトのパスワードはありません。

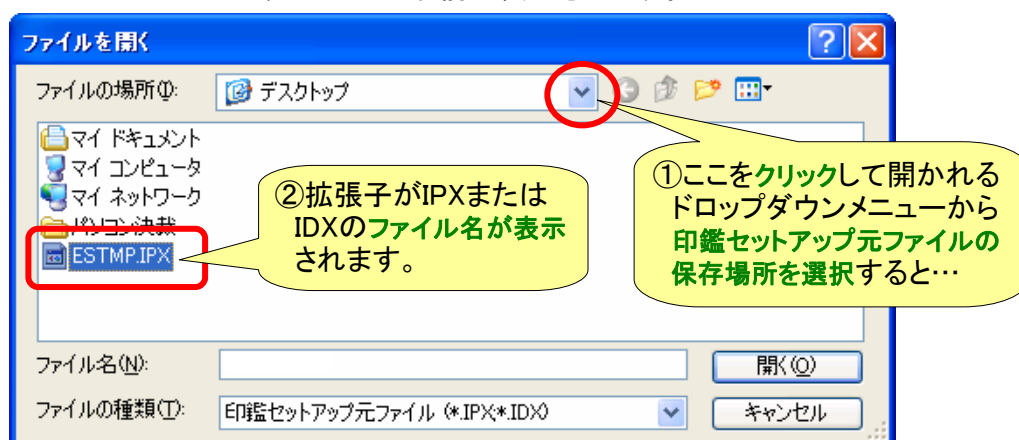
- 11 [最大印鑑数の決定]画面に変わります。そのまま[次へ]をクリック。



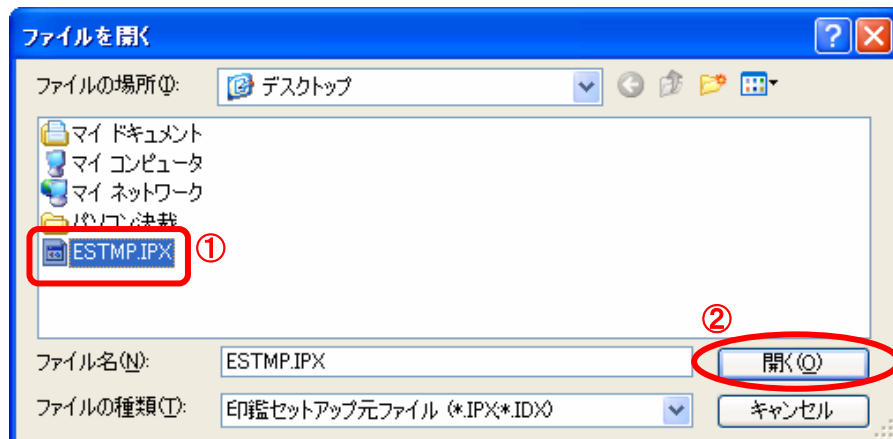
- 12 [インストール元の選択]画面が表示されます。[参照]ボタンをクリックします。



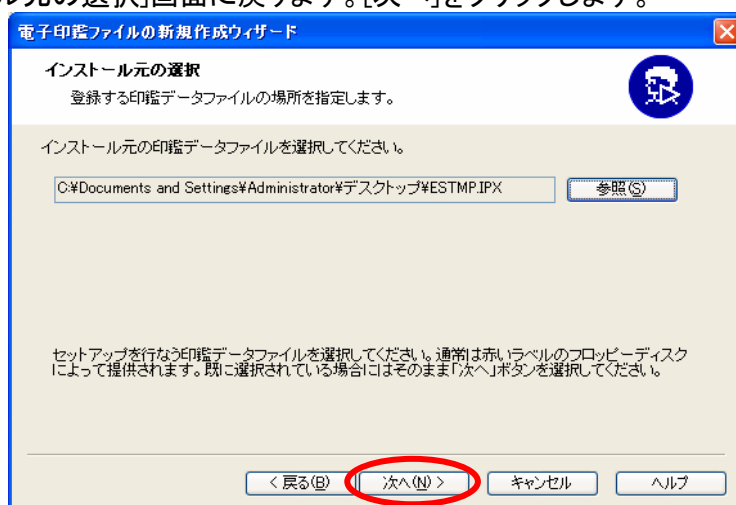
- 13 [ファイルを開く]画面が表示されます。ここで印鑑セットアップ元ファイル(*.IPXまたは*.IDX)の保存場所を指定します。印鑑セットアップ元ファイルの保存場所を指定すると、その下に拡張子がIPXまたはIDXというファイルの名前が表示されます。



- 14 拡張子がIPXまたはIDXのファイル名が表示されたら、これをクリックして選択後、[開く]をクリック。

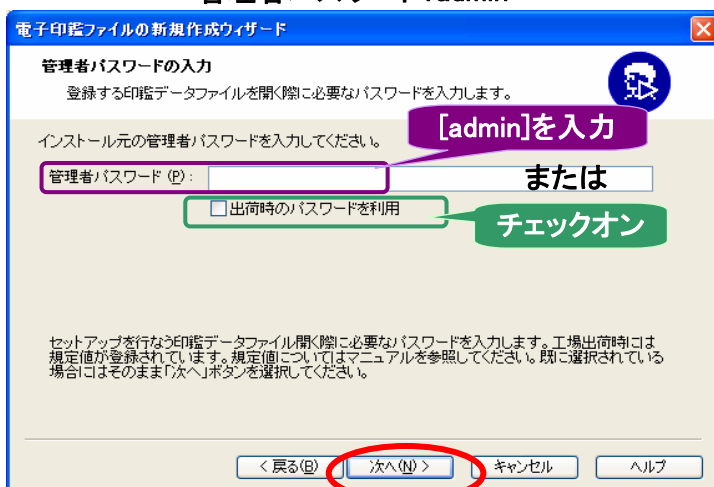


- 14 [インストール元の選択]画面に戻ります。[次へ]をクリックします。



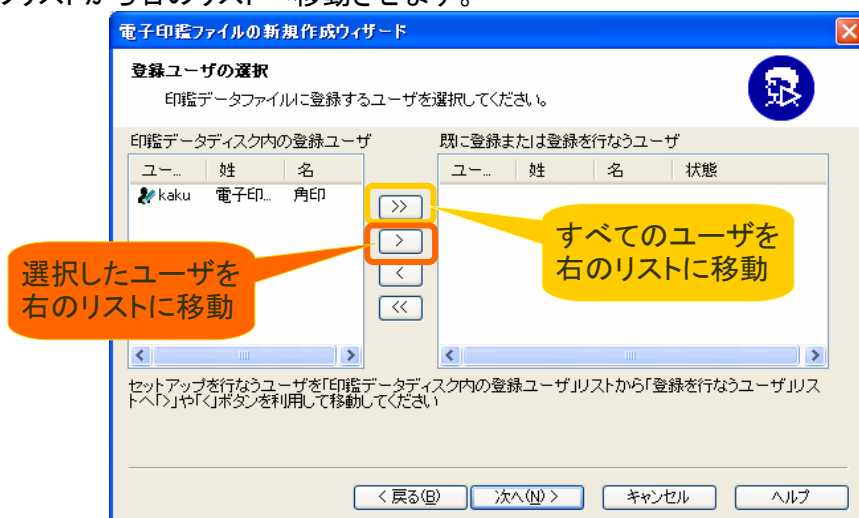
- 15 [管理者パスワードの入力]画面が表示されます。[出荷時のパスワードを利用]が表示されていれば、これにチェックを入れて[次へ]をクリック。表示されていなければ[管理者パスワード]に以下のパスワードを入力してください。

管理者パスワード: admin

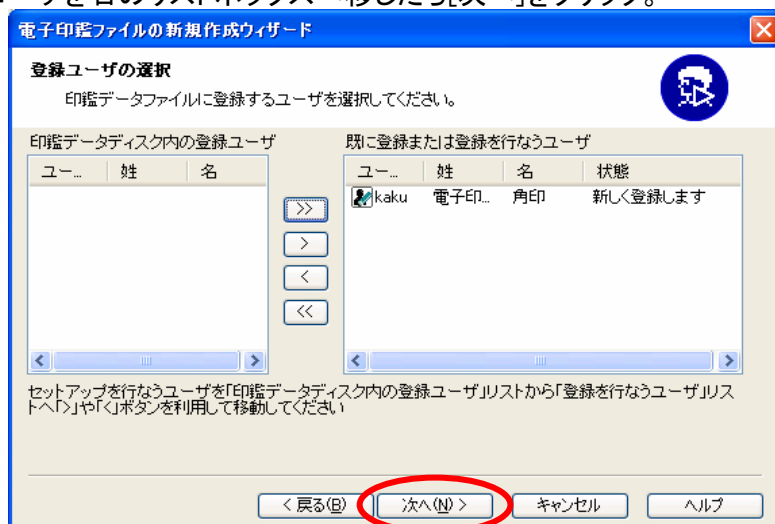


この画面の[管理者パスワード]とは、IPXまたはIDXのファイルを開く為に必要なパスワードです。
(手順10で設定されたパスワードとは異なります)

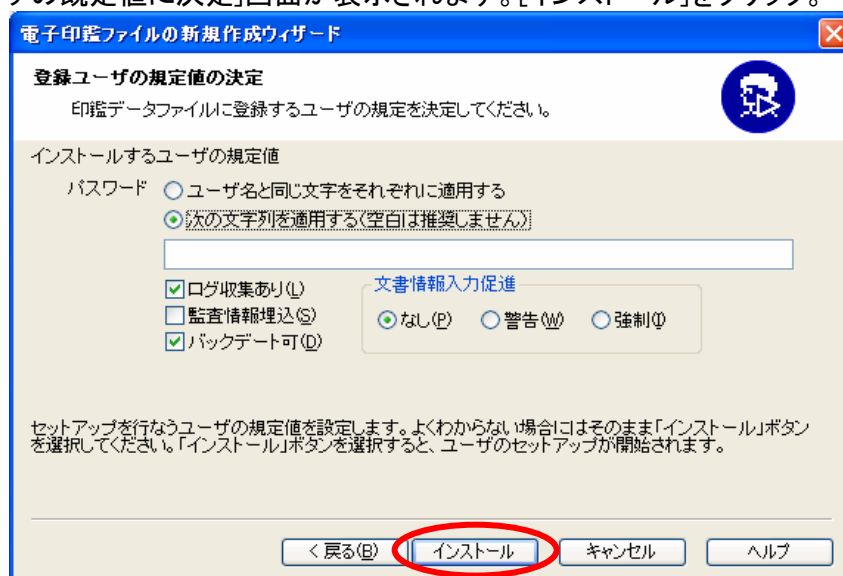
- 16 [登録ユーザの選択]画面に変わります。真ん中の右向きの矢印をクリックして登録するユーザを左のリストから右のリストへ移動させます。



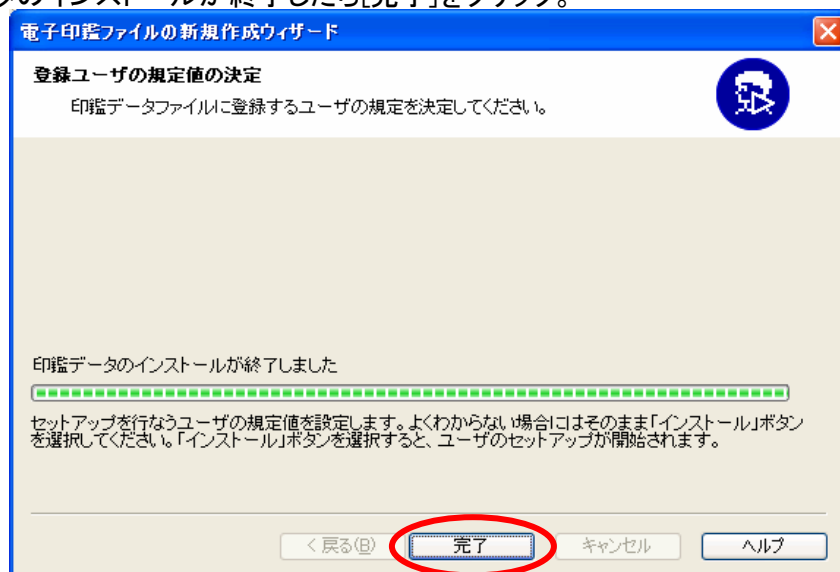
- 17 登録するユーザを右のリストボックスへ移したら[次へ]をクリック。



- 18 [登録ユーザの既定値に決定]画面が表示されます。[インストール]をクリック。



- 19 印鑑データのインストールが終了したら[完了]をクリック。



- 20 管理者ツール基本画面に戻ります。左のツリーに登録したユーザ名が表示されていれば登録操作完了です。

